



『ロールプレイング危機管理演習』を実施します。

千曲川河川事務所では、各種演習（訓練）を毎年実施しています。
その一つとして今年度「ロールプレイング危機管理演習」を下記日程により実施します。
この演習では、実際の洪水時に情報伝達を実施するための、判断対応能力の向上を図ることを目的に、雨量、水位、被害想定等を演習参加者には一切知らせず実施します。

日時：平成24年8月29日(水) 13:00～16:00
場所：千曲川河川事務所災害対策室（3階）

演習は公開で行います、当日取材は可能です。

取材にあたっての注意事項：

演習中は演習参加者への質問はご遠慮ください。カメラ撮影は演習に支障のない範囲でお願いします。

*取材可能な時間等は、下記までお問い合わせをお願いします。



前回の演習状況

【配布先】

- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・日刊工業新聞社 長野支局
- ・新建新聞社
- ・長野経済新聞社
- ・日本工業経済新聞社 長野支局

【お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所 026(227)7611
副所長（技術）大井孝輝
防災情報課長 塩野 宏



国土交通省

千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

参考資料

・ロールプレイング危機管理演習とは

ロールプレイング方式とは、「役割演技法」ともいわれ、現実に近い場面を設定して、職員にあるひとつの役割を演じさせることによって、その役割の特性を学ばせたり、問題解決能力を身に付けさせる技法のことを言います。

今回の演習においては、実際に災害が起きた場合と同じような環境を想定しており、事前に演習参加者(演習部)には、シナリオを一切公表していません。

演習参加者(演習部)は、指揮部からの状況付与に基づき行動します。
(下図参照)

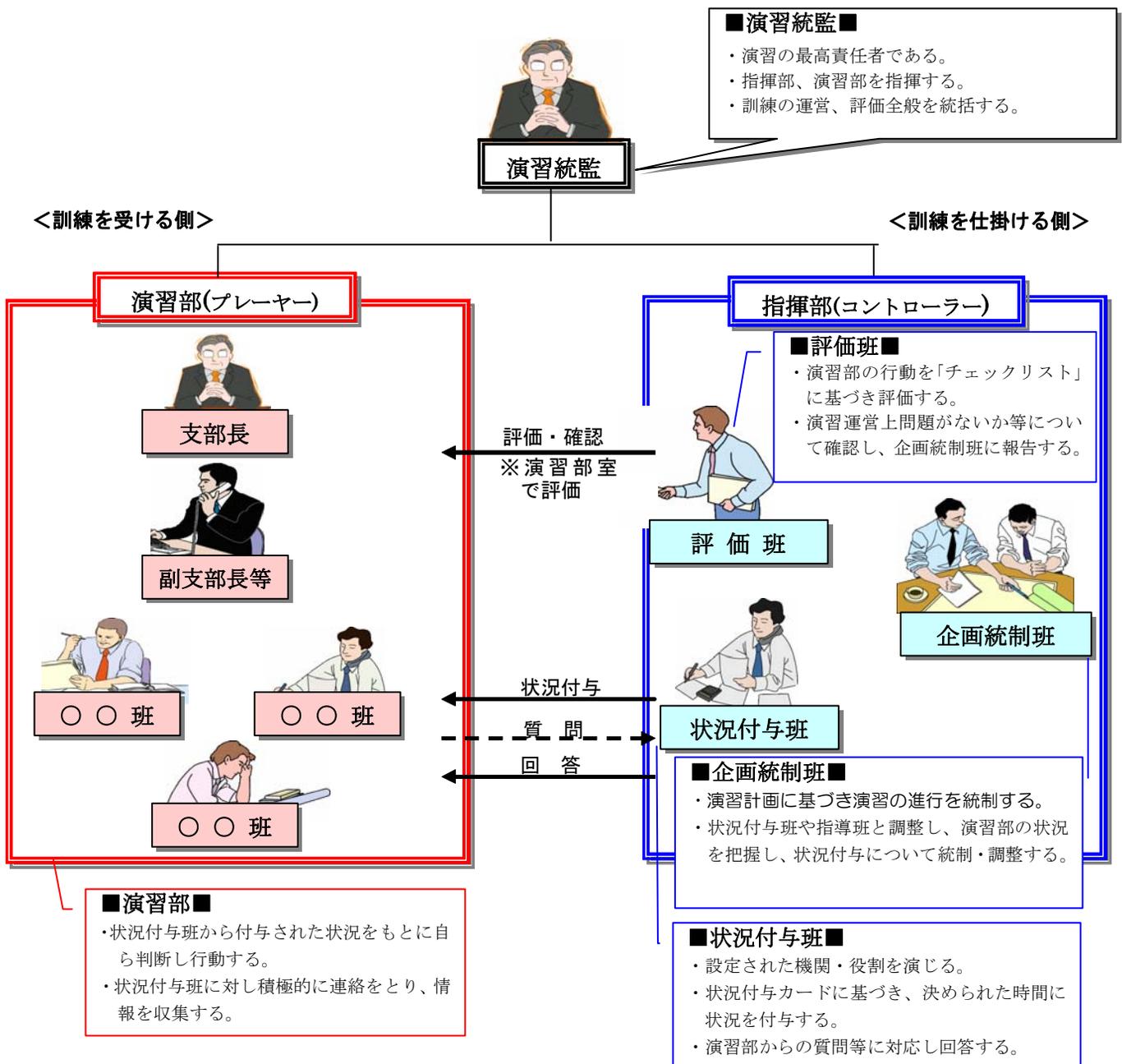


図 演習組織構成のイメージ